

第2期災害公営住宅建築工事の変更契約等を可決 (名称は大平未来団地)



4月から入居が開始された大平未来団地

工事請負契約の変更 2件

工事の名称 (変更なし)
第2期災害公営住宅建築(1工区)工事
工事請負代金
1億2528万円を
1億2535万1280円に変更
(7万1280円の増額)
【理由】フェンス門扉の追加など
請負者 (変更なし)
横山・西本特定建設工事共同企業体

工事の名称 (変更なし)
第2期災害公営住宅建築(2工区)工事
工事請負代金
1億5206万4000円を
1億5334万560円に変更
(127万6560円の増額)
【理由】基準改正による^{ひき}庇の設置
請負者 (変更なし)
田中・五社山特定建設工事共同企業体

平成29年1月20日に第1回臨時会を開きました。
ここでは、第2期災害公営住宅の変更契約などの3議案を全会一致で可決しました。

共同アンテナの取り扱いは

北郷幹夫議員

共同アンテナの組合に加入するということですが、今後の維持費や補修費等は町で支払うべきものだと思いますが、取り扱いはどのように考えていますか。

大和田総務課長

町で予算化して組合に会費を支出する形です。入居者の方には共益費ということで徴収することを考えています。

基準改正があった時期は

塩 史子議員

平成28年度に基準改正があったことによる変更とのことですが、改正があったにも拘わらず気づかず今回の変更契約になったのですか。

松本復興企画課長

基準改正は平成28年度当初にありましたが、既に設計及び建築確認申請もその段階では進んでいたため、最終的に今回変更を行うというものです。

議会運営委員会

〈宮崎県小林市議会、宮崎市議会、延岡市議会、大分県中津市議会〉平成29年1月23日~26日
震災以降、今もなおご支援をいただいている自治体への表敬訪問
~応援職員の派遣への御礼と今後の支援を要請~



●小林市 (宮崎県)

東日本大震災以降、行政作業量増加により、職員不足による復興業務が懸念されていた中において、多くの自治体や関係省庁からの応援職員を派遣していただき、円滑な町行政が執行されてきた中において、今現在も職員を派遣していただいている自治体に対して敬意と感謝を表し、今後も引き続きのお願いをすべく、今回は4市を表敬訪問しました。



●宮崎市 (宮崎県)

委員より震災時の様子や対応、避難時の問題点、帰町の様子、仮設住宅での生活や帰町困難者の問題点などの多岐にわたる説明等を踏まえ、現在の町の状況についての理解を深めていただきました。

復興作業が続く中、今後もしもご支援いただくよう要請しました。



●中津市 (大分県)



●延岡市 (宮崎県)

傍聴は、役場3階の傍聴席入口にある傍聴受付簿に住所・氏名を記入し、傍聴席入口(西側)からご入場ください。
なお、入場の際は携帯電話のマナーモードへの切り替えにご協力ください。

次の定例会は6月です
議会傍聴においでください